



2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月12日

上場会社名 日本甜菜製糖株式会社
 コード番号 2108 URL <https://www.nitten.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 惠本 司
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 白畑 康
 定時株主総会開催予定日 2020年6月26日 配当支払開始予定日 2020年6月29日
 有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 03-6414-5522

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	57,021	1.7	1,614	2.3	2,085	2.4	1,340	1.2
2019年3月期	57,997	1.5	1,577	0.4	2,037	2.7	1,324	8.2

(注) 包括利益 2020年3月期 1,373百万円 (%) 2019年3月期 1,802百万円 (%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2020年3月期	94.44		2.0	2.1	2.8
2019年3月期	93.37		1.9	2.1	2.7

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 33百万円 2019年3月期 32百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	96,405	66,951	69.4	4,714.90
2019年3月期	98,302	69,438	70.6	4,892.67

(参考) 自己資本 2020年3月期 66,951百万円 2019年3月期 69,438百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	2,991	2,631	898	10,743
2019年3月期	2,540	1,988	2,644	9,485

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2019年3月期				80.00	80.00	1,135	85.7	1.6
2020年3月期				50.00	50.00	710	52.9	1.0
2021年3月期(予想)				50.00	50.00		64.5	

(注) 2019年3月期末配当金の内訳 普通配当50円00銭、記念配当30円00銭(創立100周年記念配当)

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	27,000	2.3	800	32.9	1,000	29.7	700	28.8	49.30
通期	56,000	1.8	1,300	19.5	1,700	18.5	1,100	18.0	77.46

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	15,325,642 株	2019年3月期	15,325,642 株
期末自己株式数	2020年3月期	1,125,641 株	2019年3月期	1,133,381 株
期中平均株式数	2020年3月期	14,197,622 株	2019年3月期	14,185,534 株

(注) 1株当たり当期純利益(連結)の算定上の基礎となる株式数については添付資料18ページ「3. 連結財務諸表及び主な注記(5) 連結財務諸表に関する注記事項(1株当たり情報)」をご覧ください。

(参考) 個別業績の概要

1. 2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	54,526	1.0	1,259	12.4	1,649	10.5	1,054	9.6
2019年3月期	55,062	2.0	1,120	4.7	1,493	1.5	962	8.1

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	74.26	
2019年3月期	67.84	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	91,424	60,271	65.9	4,244.47
2019年3月期	92,932	62,803	67.6	4,425.18

(参考) 自己資本 2020年3月期 60,271百万円 2019年3月期 62,803百万円

2. 2021年3月期の個別業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	26,000	1.5	800	30.2	1,000	25.5	700	25.0	49.30
通期	54,000	1.0	1,000	20.6	1,400	15.1	900	14.6	63.38

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況(1) 当期の経営成績の概況 次期の見通し」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法について)

決算補足説明資料は本日、当社ウェブサイトに掲載予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 利益配分に関する基本方針および当期・次期の配当	4
(4) 今般の新型コロナウイルス感染症の影響に係るリスク等について	5
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	5
3. 連結財務諸表及び主な注記	6
(1) 連結貸借対照表	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	18
(重要な後発事象)	18
4. 個別財務諸表	19
(1) 貸借対照表	19
(2) 損益計算書	21
(3) 株主資本等変動計算書	22
5. その他	26
役員の異動	26

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

① 当期の経営成績

当連結会計年度のわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続く中で、緩やかな回復が続いておりましたが、3月に入ると、新型コロナウイルス感染症の影響により、景気が大幅に下押しされる状況となりました。今後も感染症の影響が続くことが懸念され、先行きは不透明な状況となっております。

砂糖業界におきましては、消費者の低甘味嗜好を背景に、安価な輸入加糖調製品や高甘味度人工甘味料の増加などから砂糖消費量は減少傾向にあり、厳しい状況が依然として続いております。

当連結会計年度の売上高は、主に砂糖事業の売上の減少により、前期比1.7%減の57,021百万円となりましたが、主に飼料事業の増益により、経常利益は、前期比2.4%増の2,085百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比1.2%増の1,340百万円となりました。

セグメント別の概況は次のとおりであります。

< 砂糖事業 >

海外市況につきましては、ニューヨーク市場粗糖先物相場（当限）において1ポンド当たり期初12.67セントで始まり、9月には主要国であるインドやタイの砂糖生産見通しが上方修正されたこと等による供給過剰感から、10.76セントまで下落しました。その後、2月には世界市場が3年ぶりに供給不足に陥るとの懸念やインド、タイ、豪州の干ばつによる砂糖減産見通し報道やブラジルでの砂糖からエタノールへ生産をシフトする動きなどから、15.78セントまで上昇しましたが、新型コロナウイルス感染拡大の影響や原油価格下落によりブラジルのエタノール需要が落ち込み、エタノールから砂糖への生産シフトが進んでいるとの報道等により、10.42セントで当期を終えました。

一方、国内市況につきましては、期初187円～188円（東京精糖上白現物相場、キログラム当たり）で始まり、そのまま当期を終えました。

ビート糖の販売量は、原料糖の生産増加に伴い増加しましたが、販売価格の下落により売上高は前期並となりました。

精糖は、業務用の販売量が堅調に推移しましたが、売上高は販売価格の下落により前期を下回りました。

砂糖セグメントの売上高は、37,729百万円（前期比1.6%減）となり、販売価格の低迷と、ビート糖のたな卸資産評価損の影響が大きく、613百万円のセグメント損失（前期は470百万円のセグメント損失）となりました。

< 食品事業 >

イーストは、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う外出自粛の影響で学校給食パン用の落ち込みはあったものの市中パンの伸びもあり、販売量、売上高ともに前期を上回りました。

オリゴ糖等食品素材は、ベタインやオリゴ糖の販売量が減少し、売上高は前期を下回りました。

食品セグメントの売上高は、2,278百万円（前期比10.6%減）となり、70百万円のセグメント損失（前期は5百万円のセグメント損失）となりました。

< 飼料事業 >

配合飼料は、販売量、売上高ともに前期を上回り、また、穀物価格の下落等により製造コストが低下しました。

ビートパルプは、販売量、売上高ともに前期を上回りました。

飼料セグメントの売上高は、9,714百万円（前期比1.9%増）となり、セグメント利益は929百万円（前期比41.2%増）となりました。

< 農業資材事業 >

紙筒（移植栽培用育苗鉢）は、国内の売上は減少しましたが、輸出の増加により、売上高は前期を上回りました。

農業機材は、移植機材・播種機材ともに軟調となり、売上高は前期を下回りました。

農業資材セグメントの売上高は、4,451百万円（前期比3.9%減）となり、セグメント利益は410百万円（前期比16.6%減）となりました。

<不動産事業>

不動産事業は、売上高、営業利益とも、ほぼ前期並となりました。

不動産セグメントの売上高は、1,534百万円（前期比0.3%増）となり、セグメント利益は、852百万円（前期比2.3%増）となりました。

<その他の事業>

その他の事業は、スポーツレジャー施設および書籍販売の売上が減少しましたが、貨物輸送の増加等により利益は増加しました。

その他の事業の売上高は1,312百万円（前期比7.4%減）となり、営業利益は113百万円（前期比93.8%増）となりました。

なお、本年3月25日開催の取締役会において、三井製糖株式会社と大日本明治製糖株式会社が経営統合することにより設立される持株会社と、資本業務提携に関し協議を開始することを決議しております。当社は本資本業務提携を通じて、生産原料資源の確保、我が国砂糖産業全体の安定的運営への貢献を図り、本持株会社と共に、技術者の交流による生産技術の伝承や向上を果たし、引き続き地域経済に貢献し、我が国砂糖産業の健全な発展に貢献してまいります。

②次期の見通し

砂糖業界を取り巻く環境は、少子高齢化、消費者の低甘味嗜好、安価な輸入加糖調製品の増加等により、砂糖の消費が低迷し、厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、次期の見通しにつきましては、2020年産原料甜菜の作況や海外砂糖相場の動向等先行き不透明な部分があり、大きく変動する可能性があります。また、新型コロナウイルス感染症対策により、国内経済活動の停滞が長期化した場合、砂糖消費等にも影響することが考えられます。現時点では、売上高56,000百万円、経常利益は1,700百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は1,100百万円を見込んでおります。今後、業績予想に変更が生じる場合には速やかにお知らせいたします。

(2) 当期の財政状態の概況

①資産、負債及び純資産の状況

資産の合計は96,405百万円で、前連結会計年度末に比べ1,896百万円の減少となりました。このうち流動資産は47,988百万円となり、主に有価証券の増加により、前連結会計年度末に比べ2,587百万円の増加となりました。また、固定資産は48,417百万円となり、主に投資有価証券の時価の下落により、前連結会計年度末に比べ4,483百万円の減少となりました。

一方、負債の合計は29,454百万円で、主に短期借入金の増加により、前連結会計年度末に比べ590百万円の増加となりました。

純資産は66,951百万円で、主にその他有価証券評価差額金の減少により、前連結会計年度末に比べ2,486百万円の減少となりました。

②キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、2,991百万円の収入となり、前年同期に比べ、451百万円の資金の増加となりました。

これは、主に法人税等の支払額の増加で497百万円、未払消費税等の減少で253百万円の資金の減少となったものの、仕入債務の増加で794百万円、たな卸資産の減少で281百万円の資金の増加となったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、2,631百万円の支出となり、前年同期に比べ、642百万円の資金の減少となりました。

これは、主に国庫補助金等の受入による収入で279百万円の資金の増加となったものの、定期預金の収支差による支出で650百万円、有形固定資産の取得による支出額の増加で351百万円

の資金の減少となったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、898百万円の収入となり、前年同期に比べ、3,542百万円の資金の増加となりました。

これは、主に配当金の支払額の増加で427百万円の資金の減少となったものの、短期借入金の返済による支出の減少で4,000百万円の資金の増加となったことによるものであります。

以上の結果、当連結会計年度末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末に比べ1,258百万円増加し、10,743百万円となりました。

なお、キャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりであります。

	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期
自己資本比率 (%)	68.9	70.6	69.4
時価ベースの自己資本比率 (%)	33.5	27.6	25.3
債務償還年数 (年)	8.0	4.6	4.6
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	22.6	26.1	37.6

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注) 1. 各指標は、いずれも連結ベースの財務指標数値により算出しております。

2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）により算出しております。

3. 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

4. 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

5. 利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(3) 利益配分に関する基本方針および当期・次期の配当

利益配分につきましては、株主の皆様への適切な利益還元を経営上の重要な政策と位置づけ、財務体質の強化と事業基盤の拡大を図りつつ、安定的な配当を継続することを基本方針としております。

内部留保資金につきましては、将来にわたる企業体質の改善および事業の拡大に備え、設備の新設・更新等の資金需要に有効に活用してまいりたいと存じます。

当期の配当金につきましては、砂糖業界を取り巻く環境が依然として厳しく、先行き予断を許さない状況にありますので、企業体質の一層の強化・充実を図るため、内部留保にも意を用い、1株につき50円の配当を予定しております。

次期の配当金につきましては、安定的な配当を継続するという基本方針に基づき、1株につき同じく50円の配当を予定しております。

(4) 今般の新型コロナウイルス感染症の影響に係るリスク等について

当社グループは新型コロナウイルス感染症の拡大防止と事業継続の観点から、従業員の健康管理を徹底した上で、不要不急の出張等を見合わせるとともに、一部事業所において時差出勤と在宅勤務を実施、役職員の出勤を抑え、感染リスクの低減に努めております。

新型コロナウイルス感染症の影響による経営成績への影響および今後の見通しは以下の通りです。

- ・砂糖事業において、業務用を中心に全体的に需要が落ち込んでおり、感染症の影響が長引けば、売上の減少が大きくなる可能性があります。
- ・食品事業のイーストにおいて、学校の休校に伴い給食パン用の需要が減少しております。
- ・不動産事業において、一部、テナントの商業施設が営業時間を短縮あるいは休業しており、今後賃料収入に影響が出てくる可能性があります。
- ・その他の事業において、子会社スズラン企業の経営するスポーツレジャー施設が、臨時休業等、営業時間を短縮しており、売上が減少しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較及び企業間の比較可能性を考慮し、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,485	5,393
受取手形及び売掛金	7,398	6,987
有価証券	5,000	6,000
商品及び製品	22,585	23,583
仕掛品	1,736	1,895
原材料及び貯蔵品	2,747	2,603
未収入金	1,205	1,422
その他	243	103
貸倒引当金	△1	△0
流動資産合計	45,401	47,988
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	36,175	36,279
減価償却累計額	△24,099	△24,632
建物及び構築物(純額)	12,075	11,647
機械装置及び運搬具	51,258	52,124
減価償却累計額	△45,529	△46,276
機械装置及び運搬具(純額)	5,729	5,848
土地	6,535	6,215
リース資産	79	81
減価償却累計額	△43	△47
リース資産(純額)	36	33
建設仮勘定	317	390
その他	3,141	3,121
減価償却累計額	△2,914	△2,902
その他(純額)	227	219
有形固定資産合計	24,921	24,355
無形固定資産	326	368
投資その他の資産		
投資有価証券	26,093	22,251
長期貸付金	300	300
退職給付に係る資産	1,097	967
その他	171	187
貸倒引当金	△9	△12
投資その他の資産合計	27,652	23,693
固定資産合計	52,900	48,417
資産合計	98,302	96,405

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,075	1,493
短期借入金	9,749	11,752
未払法人税等	506	468
その他	5,214	5,101
流動負債合計	16,546	18,815
固定負債		
長期借入金	218	239
繰延税金負債	4,839	3,524
役員退職慰労引当金	16	22
退職給付に係る負債	4,861	4,655
長期預り保証金	1,034	899
その他	1,347	1,297
固定負債合計	12,317	10,638
負債合計	28,864	29,454
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,279	8,279
資本剰余金	8,420	8,420
利益剰余金	42,525	42,730
自己株式	△2,349	△2,327
株主資本合計	56,875	57,103
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12,411	9,826
繰延ヘッジ損益	0	△0
退職給付に係る調整累計額	150	21
その他の包括利益累計額合計	12,562	9,847
純資産合計	69,438	66,951
負債純資産合計	98,302	96,405

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	57,997	57,021
売上原価	42,343	40,996
売上総利益	15,654	16,025
販売費及び一般管理費		
販売費	11,090	11,320
一般管理費	2,986	3,089
販売費及び一般管理費合計	14,076	14,410
営業利益	1,577	1,614
営業外収益		
受取利息	6	4
受取配当金	524	544
持分法による投資利益	32	33
その他	85	68
営業外収益合計	648	650
営業外費用		
支払利息	108	92
固定資産処分損	53	54
その他	27	32
営業外費用合計	188	179
経常利益	2,037	2,085
特別利益		
固定資産売却益	122	83
投資有価証券売却益	6	20
受取補償金	231	-
受取保険金	23	-
その他	3	0
特別利益合計	386	104
特別損失		
固定資産処分損	101	46
投資有価証券評価損	-	142
支払補償金	359	-
その他	7	1
特別損失合計	469	191
税金等調整前当期純利益	1,955	1,998
法人税、住民税及び事業税	705	780
法人税等調整額	△75	△122
法人税等合計	630	657
当期純利益	1,324	1,340
親会社株主に帰属する当期純利益	1,324	1,340

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	1,324	1,340
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	540	△2,584
繰延ヘッジ損益	0	△0
退職給付に係る調整額	△63	△129
その他の包括利益合計	477	△2,714
包括利益	1,802	△1,373
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,802	△1,373
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位: 百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,279	8,409	41,908	△2,421	56,176
当期変動額					
剰余金の配当			△707		△707
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,324		1,324
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		10		73	84
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	10	616	72	699
当期末残高	8,279	8,420	42,525	△2,349	56,875

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	11,870	△0	214	12,084	68,260
当期変動額					
剰余金の配当					△707
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,324
自己株式の取得					△1
自己株式の処分					84
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	540	0	△63	477	477
当期変動額合計	540	0	△63	477	1,177
当期末残高	12,411	0	150	12,562	69,438

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	8,279	8,420	42,525	△2,349	56,875
当期変動額					
剰余金の配当			△1,135		△1,135
親会社株主に帰属する 当期純利益			1,340		1,340
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		△0		24	24
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	△0	205	22	227
当期末残高	8,279	8,420	42,730	△2,327	57,103

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	12,411	0	150	12,562	69,438
当期変動額					
剰余金の配当					△1,135
親会社株主に帰属する 当期純利益					1,340
自己株式の取得					△1
自己株式の処分					24
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△2,584	△0	△129	△2,714	△2,714
当期変動額合計	△2,584	△0	△129	△2,714	△2,486
当期末残高	9,826	△0	21	9,847	66,951

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年 4月 1日 至 2019年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月 31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,955	1,998
減価償却費	2,512	2,339
持分法による投資損益(△は益)	△32	△33
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	156	△159
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△149	△103
受取利息及び受取配当金	△530	△548
支払利息	108	92
受取補償金	△231	—
支払補償金	359	—
投資有価証券売却及び評価損益(△は益)	△6	122
有形固定資産売却損益(△は益)	△125	△85
有形固定資産除却損	41	22
売上債権の増減額(△は増加)	465	411
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,293	△1,012
未収入金の増減額(△は増加)	△295	△215
仕入債務の増減額(△は減少)	△376	418
未払消費税等の増減額(△は減少)	138	△114
その他	△173	212
小計	2,523	3,344
利息及び配当金の受取額	530	548
利息の支払額	△97	△79
保険金の受取額	38	2
補償金の受取額	231	—
補償金の支払額	△359	—
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△327	△824
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,540	2,991
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△600	△1,260
定期預金の払戻による収入	600	610
有価証券の取得による支出	△3,500	△1,500
有価証券の売却及び償還による収入	3,500	1,500
有形固定資産の取得による支出	△2,398	△2,749
有形固定資産の売却による収入	527	715
無形固定資産の取得による支出	△95	△83
貸付けによる支出	△23	△15
貸付金の回収による収入	28	15
国庫補助金等の受入による収入	7	286
預り保証金の返還による支出	△179	△176
預り保証金の受入による収入	107	20
その他	37	6
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,988	△2,631
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	13,120	13,120
短期借入金の返済による支出	△15,120	△11,120
長期借入れによる収入	130	160
長期借入金の返済による支出	△136	△136
配当金の支払額	△705	△1,132
自己株式の取得による支出	△1	△1
自己株式の売却による収入	84	24
その他	△16	△15
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,644	898
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,093	1,258
現金及び現金同等物の期首残高	11,578	9,485
現金及び現金同等物の期末残高	9,485	10,743

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、製品・サービス別に事業単位が分かれており、各事業単位は取り扱う製品・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って当社グループは製品・サービス別の事業セグメントから構成されており、「砂糖事業」、「食品事業」、「飼料事業」、「農業資材事業」、「不動産事業」を報告セグメントとしております。

「砂糖事業」はビート糖、精糖及び糖蜜等の製造販売、「食品事業」はイースト、オリゴ糖等食品素材の製造販売、「飼料事業」は飼料の製造販売、「農業資材事業」は農業用機械器具及び農業資材の製造販売、「不動産事業」は商業施設等の賃貸を行っております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計額
	砂糖	食品	飼料	農業資材	不動産	計		
売上高								
外部顧客への売上高	38,340	2,548	9,530	4,631	1,529	56,580	1,416	57,997
セグメント間の内部売上高 又は振替高	166	28	16	34	116	363	8,047	8,410
計	38,507	2,577	9,546	4,666	1,646	56,944	9,464	66,408
セグメント利益または損失(△)	△470	△5	658	491	833	1,508	58	1,566
セグメント資産	37,370	2,778	4,187	5,798	9,507	59,643	3,503	63,146
その他の項目								
減価償却費	1,078	196	305	152	418	2,150	208	2,358
持分法適用会社への投資額	1,386	—	174	—	—	1,561	—	1,561
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,382	146	26	74	623	2,252	174	2,427

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物輸送、石油類の販売及びスポーツ施設・書店の営業等を含んでおります。

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計額
	砂糖	食品	飼料	農業資材	不動産	計		
売上高								
外部顧客への売上高	37,729	2,278	9,714	4,451	1,534	55,709	1,312	57,021
セグメント間の内部売上高 又は振替高	199	24	15	16	117	373	7,830	8,203
計	37,929	2,303	9,730	4,467	1,651	56,082	9,142	65,225
セグメント利益又は損失(△)	△613	△70	929	410	852	1,508	113	1,622
セグメント資産	38,468	2,589	4,102	6,056	8,860	60,078	3,490	63,569
その他の項目								
減価償却費	1,030	174	207	147	411	1,970	195	2,166
持分法適用会社への投資額	1,414	—	180	—	—	1,594	—	1,594
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,882	86	88	204	114	2,375	123	2,499

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物輸送、石油類の販売及びスポーツ施設・書店の営業等を含んでおります。

4 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：百万円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	56,944	56,082
「その他」の区分の売上高	9,464	9,142
セグメント間取引消去	△8,410	△8,203
連結財務諸表の売上高	57,997	57,021

(単位：百万円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	1,508	1,508
「その他」の区分の利益又は損失(△)	58	113
セグメント間取引消去	9	△14
その他の調整額	1	7
連結財務諸表の営業利益	1,577	1,614

(単位：百万円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	59,643	60,078
「その他」の区分の資産	3,503	3,490
全社資産(注)	35,155	32,836
連結財務諸表の資産合計	98,302	96,405

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現預金及び有価証券であります。

(単位：百万円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	2,150	1,970	208	195	153	173	2,512	2,339
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	2,252	2,375	174	123	170	213	2,597	2,712

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主に管理部門の設備投資額であります。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同一の情報を記載しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
(株)明治フードマテリア	26,108	砂糖及び食品
三菱商事(株)	5,962	砂糖及び食品

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

1 製品及びサービスごとの情報

セグメント情報に同一の情報を記載しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位：百万円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
(株)明治フードマテリア	25,869	砂糖及び食品
三菱商事(株)	6,125	砂糖及び食品

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2018年4月1日 至 2019年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	4,892.67円	4,714.90円
1株当たり当期純利益金額	93.37円	94.44円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	1,324	1,340
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益金額(百万円)	1,324	1,340
普通株式の期中平均株式数(株)	14,185,534	14,197,622

(注) 日本マスタートラスト信託銀行㈱(従業員持株E S O P信託口)が所有する当社株式を、1株当たり
当期純利益金額の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

(前連結会計年度2,731株、当連結会計年度 0株)

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度末 (2019年3月31日)	当連結会計年度末 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	69,438	66,951
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	69,438	66,951
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	14,192,261	14,200,001

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,927	3,658
受取手形	265	232
売掛金	7,084	6,983
有価証券	5,000	6,000
商品及び製品	21,916	22,824
仕掛品	1,716	1,879
原材料及び貯蔵品	2,730	2,587
前払費用	145	124
未収入金	1,201	1,401
その他	190	35
貸倒引当金	△1	△0
流動資産合計	43,178	45,727
固定資産		
有形固定資産		
建物	9,746	9,216
構築物	1,415	1,565
機械及び装置	5,402	5,546
工具、器具及び備品	190	195
土地	6,460	6,140
建設仮勘定	346	390
その他	71	84
有形固定資産合計	23,632	23,138
無形固定資産		
借地権	179	179
ソフトウェア	110	154
その他	19	18
無形固定資産合計	310	352
投資その他の資産		
投資有価証券	23,401	19,689
関係会社株式	1,191	1,191
長期貸付金	300	300
前払年金費用	842	946
その他	85	91
貸倒引当金	△9	△12
投資その他の資産合計	25,811	22,205
固定資産合計	49,754	45,697
資産合計	92,932	91,424

(単位：百万円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当事業年度 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	968	1,426
短期借入金	11,899	14,052
未払金	226	153
未払費用	2,523	2,618
未払法人税等	410	397
未払消費税等	90	-
前受金	108	112
従業員預り金	1,705	1,714
その他	274	281
流動負債合計	18,208	20,757
固定負債		
長期借入金	218	239
繰延税金負債	4,533	3,336
退職給付引当金	4,820	4,659
長期預り保証金	1,017	884
長期預り敷金	1,106	1,090
その他	225	184
固定負債合計	11,920	10,395
負債合計	30,128	31,152
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,279	8,279
資本剰余金		
資本準備金	8,404	8,404
その他資本剰余金	15	15
資本剰余金合計	8,420	8,420
利益剰余金		
利益準備金	2,069	2,069
その他利益剰余金		
配当準備積立金	2,700	2,700
事業拡張積立金	1,200	1,200
買換資産圧縮積立金	2,296	1,992
特別償却準備金	52	52
別途積立金	18,516	18,516
繰越利益剰余金	9,728	9,951
利益剰余金合計	36,563	36,482
自己株式	△2,349	△2,327
株主資本合計	50,914	50,855
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	11,889	9,416
繰延ヘッジ損益	0	△0
評価・換算差額等合計	11,889	9,416
純資産合計	62,803	60,271
負債純資産合計	92,932	91,424

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2018年 4月 1日 至 2019年 3月 31日)	当事業年度 (自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月 31日)
売上高	55,062	54,526
売上原価	40,729	39,669
売上総利益	14,333	14,856
販売費及び一般管理費	13,212	13,596
営業利益	1,120	1,259
営業外収益		
受取利息及び配当金	509	529
その他	72	62
営業外収益合計	582	591
営業外費用		
支払利息	128	115
固定資産処分損	53	54
その他	27	32
営業外費用合計	209	201
経常利益	1,493	1,649
特別利益		
固定資産売却益	122	83
投資有価証券売却益	6	20
受取補償金	231	-
受取保険金	23	-
特別利益合計	383	104
特別損失		
固定資産処分損	101	46
投資有価証券評価損	-	142
支払補償金	359	-
その他	7	1
特別損失合計	469	190
税引前当期純利益	1,407	1,563
法人税、住民税及び事業税	520	615
法人税等調整額	△75	△106
法人税等合計	445	508
当期純利益	962	1,054

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金 配当準備 積立金
当期首残高	8,279	8,404	5	8,409	2,069	2,700
当期変動額						
買換資産圧縮積立金の 取崩						
特別償却準備金の 取崩						
特別償却準備金の 積立						
剰余金の配当						
当期純利益						
自己株式の取得						
自己株式の処分			10	10		
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						
当期変動額合計	-	-	10	10	-	-
当期末残高	8,279	8,404	15	8,420	2,069	2,700

	株主資本					
	利益剰余金					
	その他利益剰余金					利益剰余金 合計
	事業拡張 積立金	買換資産 圧縮積立金	特別償却 準備金	別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	1,200	2,328	54	18,516	9,440	36,309
当期変動額						
買換資産圧縮積立金の 取崩		△31			31	
特別償却準備金の 取崩			△7		7	
特別償却準備金の 積立			6		△6	
剰余金の配当					△707	△707
当期純利益					962	962
自己株式の取得						
自己株式の処分						
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)						
当期変動額合計	-	△31	△1	-	288	254
当期末残高	1,200	2,296	52	18,516	9,728	36,563

(単位：百万円)

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△2,421	50,576	11,400	△0	11,400	61,977
当期変動額						
買換資産圧縮積立金の 取崩						
特別償却準備金の 取崩						
特別償却準備金の 積立						
剰余金の配当		△707				△707
当期純利益		962				962
自己株式の取得	△1	△1				△1
自己株式の処分	73	84				84
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）			488	0	488	488
当期変動額合計	72	337	488	0	488	826
当期末残高	△2,349	50,914	11,889	0	11,889	62,803

当事業年度（自 2019年4月1日 至 2020年3月31日）

(単位：百万円)

	株主資本					
	資本金	資本剰余金			利益剰余金	
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金 配当準備 積立金
当期首残高	8,279	8,404	15	8,420	2,069	2,700
当期変動額						
買換資産圧縮積立金の 取崩						
特別償却準備金の 取崩						
特別償却準備金の 積立						
剰余金の配当						
当期純利益						
自己株式の取得						
自己株式の処分			△0	△0		
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）						
当期変動額合計	-	-	△0	△0	-	-
当期末残高	8,279	8,404	15	8,420	2,069	2,700

	株主資本					
	利益剰余金					
	その他利益剰余金					利益剰余金 合計
	事業拡張 積立金	買換資産 圧縮積立金	特別償却 準備金	別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	1,200	2,296	52	18,516	9,728	36,563
当期変動額						
買換資産圧縮積立金の 取崩		△304			304	
特別償却準備金の 取崩			△8		8	
特別償却準備金の 積立			8		△8	
剰余金の配当					△1,135	△1,135
当期純利益					1,054	1,054
自己株式の取得						
自己株式の処分						
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）						
当期変動額合計	-	△304	△0	-	223	△81
当期末残高	1,200	1,992	52	18,516	9,951	36,482

(単位：百万円)

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△2,349	50,914	11,889	0	11,889	62,803
当期変動額						
買換資産圧縮積立金の 取崩						
特別償却準備金の 取崩						
特別償却準備金の 積立						
剰余金の配当		△1,135				△1,135
当期純利益		1,054				1,054
自己株式の取得	△1	△1				△1
自己株式の処分	24	24				24
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）			△2,472	△0	△2,473	△2,473
当期変動額合計	22	△58	△2,472	△0	△2,473	△2,531
当期末残高	△2,327	50,855	9,416	△0	9,416	60,271

5. その他

役員の変動

役員の変動につきましては、本日（2020年5月12日）公表の「役員等の変動および組織変更に関するお知らせ」をご参照ください。